

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年1月23日(2025.1.23)

【公開番号】特開2024-41135(P2024-41135A)

【公開日】令和6年3月27日(2024.3.27)

【年通号数】公開公報(特許)2024-056

【出願番号】特願2022-145782(P2022-145782)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 326Z

【手続補正書】

【提出日】令和7年1月15日(2025.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の実行に関する制御を行うことが可能な第1制御手段と、演出に関する制御を行うこと
が可能な第2制御手段と、を備える遊技機であって、

前記第1制御手段は、

第1の条件が成立したことに応じて第1の抽選を実行することが可能な第1抽選実行手段
と、

第2の条件が成立したことに応じて第2の抽選を実行することが可能な第2抽選実行手段
と、

第1識別情報を変動表示させた後、前記第1抽選実行手段により実行される第1の抽選の結果に応じた態様を導出することが可能な第1識別情報表示制御手段と、

第2識別情報を変動表示させた後、前記第2抽選実行手段により実行される第2の抽選の結果に応じた態様を導出することが可能な第2識別情報表示制御手段と、

遊技に関する遊技状態を制御可能な遊技状態制御手段と、を備え、

前記第2制御手段は、演出に関する演出状態を制御可能な演出状態制御手段を備え、

前記遊技状態制御手段により制御され得る遊技状態として、第1遊技状態、及び、該第1遊技状態と比較して遊技者に有利な第2遊技状態が設けられ、

前記遊技状態制御手段は、

前記第1抽選実行手段により実行される第1の抽選の結果が第1の結果である場合に、遊技者に遊技価値を付与可能な特定遊技状態に制御可能であり、

前記第2遊技状態における第2識別情報の変動表示回数が所定回数となるときに、前記第1遊技状態に制御可能であり、

前記第1制御手段は、前記第2抽選実行手段により実行される第2の抽選の結果が第2の結果である場合には、前記第1の条件が相対的に成立しやすくなるように制御可能であり、

前記演出状態制御手段により制御され得る演出状態として、第1演出状態、及び、該第1演出状態とは異なる第2演出状態が設けられ、

前記第2制御手段は、前記第2演出状態において特定演出の実行を制御可能であり、

前記特定演出として、前記第1識別情報表示制御手段により前記第1の結果に応じた態様が導出されることを示唆する第1特定演出、及び、前記第1識別情報表示制御手段により

30

40

50

前記第1の結果に応じた態様が導出されないことを示唆する第2特定演出が設けられ、前記特定遊技状態に制御されるまでに前記第2制御手段により実行制御可能な演出のパターンとして、前記第2特定演出が実行されずに前記第1特定演出が実行される第1演出パターン、及び、前記第2特定演出の実行後に前記第1特定演出が実行される第2演出パターンが設けられる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

10

上記目的を達成するため、本発明は、以下の遊技機を提供する。

遊技の実行に関する制御を行うことが可能な第1制御手段と、演出に関する制御を行うことが可能な第2制御手段と、を備える遊技機であって、

前記第1制御手段は、

第1の条件が成立したことに応じて第1の抽選を実行することが可能な第1抽選実行手段と、

第2の条件が成立したことに応じて第2の抽選を実行することが可能な第2抽選実行手段と、

20

第1識別情報を変動表示させた後、前記第1抽選実行手段により実行される第1の抽選の結果に応じた態様を導出することが可能な第1識別情報表示制御手段と、

第2識別情報を変動表示させた後、前記第2抽選実行手段により実行される第2の抽選の結果に応じた態様を導出することが可能な第2識別情報表示制御手段と、

遊技に関する遊技状態を制御可能な遊技状態制御手段と、を備え、

前記第2制御手段は、演出に関する演出状態を制御可能な演出状態制御手段を備え、

前記遊技状態制御手段により制御され得る遊技状態として、第1遊技状態、及び、該第1遊技状態と比較して遊技者に有利な第2遊技状態が設けられ、

前記遊技状態制御手段は、

前記第1抽選実行手段により実行される第1の抽選の結果が第1の結果である場合に、遊技者に遊技価値を付与可能な特定遊技状態に制御可能であり、

30

前記第2遊技状態における第2識別情報の変動表示回数が所定回数となるときに、前記第1遊技状態に制御可能であり、

前記第1制御手段は、前記第2抽選実行手段により実行される第2の抽選の結果が第2の結果である場合には、前記第1の条件が相対的に成立しやすくなるように制御可能であり、

前記演出状態制御手段により制御され得る演出状態として、第1演出状態、及び、該第1演出状態とは異なる第2演出状態が設けられ、

前記第2制御手段は、前記第2演出状態において特定演出の実行を制御可能であり、

前記特定演出として、前記第1識別情報表示制御手段により前記第1の結果に応じた態様が導出されることを示唆する第1特定演出、及び、前記第1識別情報表示制御手段により前記第1の結果に応じた態様が導出されないことを示唆する第2特定演出が設けられ、

40

前記特定遊技状態に制御されるまでに前記第2制御手段により実行制御可能な演出のパターンとして、前記第2特定演出が実行されずに前記第1特定演出が実行される第1演出パターン、及び、前記第2特定演出の実行後に前記第1特定演出が実行される第2演出パターンが設けられる、

ことを特徴とする遊技機。

50